

あいち 安全通信

No.49

令和2年5月発行

発行

愛知県防災安全局
県民安全課

tel: 052-954-6176

fax: 052-954-6910

mail: kenmin-azen@pref.aichi.lg.jp



新型コロナウイルスに関連した特殊詐欺にご注意！

～ 特殊詐欺は様々な手口で行われます～

コロナウイルス関連の手口

新型コロナウイルスによる社会不安に乗じた詐欺の前兆電話や訪問に関する相談が多数確認され、被害も発生していますので、ご注意ください。



助成金、給付金に関する手口では、**役所をかたる電話や、メールの送りつけ**など、様々な方法でだまそうとする手口が確認されています。今後もコロナウイルス関連の詐欺が多発するものと思われます。

例) ○**マスク販売できます**・・・ ○**消毒液販売できます**・・・ ○**助成金の関係で**・・・など
総務省のホームページでも注意喚起されておりますので、そちらもご参考ください。



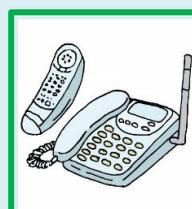
その他現在よく使われている手口

「**詐欺グループを捕まえたら、持っていたリストにあなたの名前があった**」
「**お金を引き出されるおそれがある**」
「**すぐに、金融庁の職員が行くので、職員の持参した封筒にキャッシュカードと暗証番号を書いた紙を入れて厳重に保管してください**」

などと言って、その後訪れる警察官や職員をかたる犯人に**キャッシュカードと暗証番号**をだまし取られ、預金を引き出されてしまう被害が多発しています。

対策

- 「キャッシュカード」、「暗証番号」の話が出た時は、詐欺を疑いましょう。
キャッシュカードと暗証番号は絶対に他人に渡さないでください。
- 犯人と話をしなくて済むように、留守番電話機能を活用しましょう。
- 被害防止機能のついた電話機や、自動通話録音警告機等の導入も効果的です。



**キャッシュカード、暗証番号
渡さない、教えない！**

留守番電話の活用を

「あいち安全通信」は、愛知県のホームページ（県民安全課・安全なまちづくりのページ）からダウンロードできます。